



長野県文化会館管理規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和6年3月21日

長野県知事 阿部 守一

長野県規則第8号

長野県文化会館管理規則の一部を改正する規則

長野県文化会館管理規則(昭和57年長野県規則第40号)の一部を次のように改正する。

別表第1の入場料を徴収しないで利用する場合の項中「6,200円」を「9,200円」に、「4,400円」を「6,400円」に、「6,700円」を「9,900円」に改め、同表の1,000円以下の入場料を徴収して利用する場合の項中「8,100円」を「11,900円」に、「5,700円」を「8,400円」に、「8,700円」を「12,900円」に改め、同表の1,000円を超える入場料を徴収して利用する場合の項中「9,900円」を「14,600円」に、「7,000円」を「10,300円」に、「10,800円」を「15,900円」に改める。

別表第2のホール、楽屋、リハーサル室、国際会議室及び会議室の項中「午前9時から午前零時30分まで」を「午後5時30分から午後9時30分まで」に改める。

別表第3の(1)の舞台設備の項中

びょうぶ	1 双	1,500
回り舞台	1 式	3,200

「

びょうぶ	1 双	1,500
------	-----	-------

に改め、同(1)の照明設備の項中

「

スポットライト (500W)	1 台	200
スポットライト (750W)	1 台	200
スポットライト (1 KW)	1 台	250
ハロゲンスポットライト (500W)	1 台	250
ハロゲンスポットライト (1 KW)	1 台	300
ハロゲンスポットライト (1.5KW)	1 台	350
ハロゲンスポットライト (2 kw)	1 台	400

を

「

スポットライト (500W)	1 台	300
スポットライト (750W)	1 台	300
スポットライト (1 kW)	1 台	350
スポットライト (1.5 kW)	1 台	400
スポットライト (2 kW)	1 台	450

に、

250	300	を	「	ロアホリゾンライト	大ホール	1 列	1,500	を
300	350							
350	400							
400	450							
550	550							

LEDアップパーホリゾン トライト	大ホール	1 列	1,500	に、
	中ホール	1 列	1,500	
	小ホール	1 列	400	
ロアホリゾン トライト	大ホール	1 列	1,500	」

カッタースポットライト	1 台	300	を
-------------	-----	-----	---

LEDロアホリゾン ト	大ホール	1 列	1,500	に、
	中ホール	1 列	1,500	
	小ホール	1 列	400	
カッタースポット ライト	1 台	350	」	

300	を	350	に、	600	を	650	に改め、同(1)の音響設備の項中
200		250		400		450	
700		700					
300		350					

ステージスピーカー	大ホール	1 式	1,300	を
	中ホール	1 式	1,000	
移動型スピーカー	1 台	1,000		
はね返りスピーカー	1 台	1,000		」

移動型スピーカー	1 台	1,000	に、	2,300	を	2,600	に、
				1,300		1,400	

テープレコーダー (据置型)	1 台	1,000	を
テープレコーダー (可搬型)	1 台	600	
カセットテープレコーダー	1 台	600	
デジタルオーディオテープレコーダー	1 台	900	
コンパクトディスクプレーヤー	1 台	500	
ミニディスクレコーダー	1 台	1,100	
移動式モニターテレビジョン装置	1 式	1,000	

録音再生装置	1 台	800	に改め、同(1)の楽器の項中
--------	-----	-----	----------------

チェンバロ	1 台	7,600	を
エレクトーン	1 台	5,300	

チェンバロ	1 台	7,600	に改め、同(1)の映写設備の項中
-------	-----	-------	------------------

11,800	を	12,000	に、	「	映写スクリーン	可搬型	1 式	400	」を
2,800		3,800							
1,100		2,200							

映写スクリーン	可搬型	1 式	400	に改め、同(1)のその他の項を次のように改める。
モニターテレビジョン装置		1 式	1,000	

その他	浴室	1 室	1,000
-----	----	-----	-------

別表第3の(1)の備考の1中「(3)」を「(2)」に改め、同表の(2)を削り、同表の(3)を同表の(2)とする。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

文化政策課

長野県議会会議規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和6年3月21日

長野県議会議長 山 岸 喜 昭

長野県議会規則第1号

長野県議会会議規則の一部を改正する規則

長野県議会会議規則（昭和35年長野県議会規則第2号）の一部を次のように改正する。

目次中「第8章 辞職及び資格決定（第111条—第117条）」を「第8章 辞職及び資格決定（第111条—第117条の2）」に、

「第14章 補 則

「第117条（資格決定の審査）」を「第117条（資格決定の審査）」に、第141条（配布に代わる措置）を第117条の2（資格決定書の交付）」に、第142条（会議規則の疑義）」

「第14章 補則（第141条—第143条）」

第141条（電子情報処理組織による通知等）に改める。

第142条（電磁的記録による作成等）

第143条（会議規則の疑義）」

第35条に次の1項を加える。

3 法第118条第6項の規定による交付に関し必要な事項は、議長が定める。

第108条中「内容が請願に適合するものは、議長は、」を「議長が必要であると認めるものは、」に改める。

第113条中「、押印」を削る。

第117条の次に次の1項を加える。

（資格決定書の交付）

第117条の2 法第127条第3項において準用する法第118条第6項の規定による交付に関し必要な事項は、議長が定める。

第119条中「外とう、えり巻、つえ、かさの類及び録音機、写真機、携帯ラジオ」を「コート、マフラー、傘」に、「議長の許可を受けたときは」を「会議への出席に必要と認められる物であつて議長にあらかじめ届け出たものについては」に改める。

第141条を次のように改める。

（電子情報処理組織による通知等）

第141条 議会又は議長若しくは委員長（以下この条及び次条第1項において「議会等」という。）に対して行われる通知のうちこの規則の規定において文書その他文字、図形その他の人の知覚によつて認識することができる情報が記載された紙その他の有体物（以下「文書等」という。）により行うことが規定されているものについては、当該通知に関するこの規則の規定にかかわらず、議長が定めるところにより、議長が定める電子情報処理組織（議会等の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下この項及び第4項において同じ。）とその通知の相手方の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。以下この条において同じ。）を使用する方法により行うことができる。

- 2 議会等が行う通知のうちこの規則の規定において文書等により行うことが規定されているものについては、当該通知に関するこの規則の規定にかかわらず、議長が定めるところにより、議長が定める電子情報処理組織を使用する方法により行うことができる。ただし、当該通知を受ける者が当該電子情報処理組織を使用する方法により受ける旨の議長が定める方式による表示をする場合に限る。
- 3 前2項の電子情報処理組織を使用する方法により行われた通知については、当該通知に関するこの規則の規定に規定する方法により行われたものとみなして、当該通知に関するこの規則の規定を適用する。
- 4 第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行われた通知は、当該通知を受ける者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルへの記録がされた時（第23条第3項、第25条第2項、第43条第3項、第81条第2項、第84条第4項、第102条第3項、第105条第1項、第106条第1項及び第137条の規定による議員に対する通知にあつては、当該ファイルへの記録がされた時又は議会等が、当該通知を受ける者が当該通知をすべき電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機（入出力装置を除く。）による情報処理の用に供されるものをいう。次条において同じ。）に記録されている事項を議長が定める方法により表示をしたものの閲覧若しくは当該事項について当該者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルへの記録をすることができる措置をとるとともに、当該者に対し、議長が定める電子情報処理組織を使用して当該措置がとられた旨の通知を発した時のいずれか早い時）に当該者に到達したものとみなす。
- 5 議会等に対して行われ、又は議会等が行う通知のうち当該通知に関するこの規則の規定において署名し、若しくは連署し、又は記名押印すること（以下この項において「署名等」という。）が規定されているものを第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行う場合には、当該署名等については、当該署名等に関する規定にかかわらず、氏名又は名称を明らかにする措置であつて議長が定めるものをもつて代えることができる。
- 6 議会等に対して通知を行い、又は議会等から通知を受ける者について対面により本人確認をするべき事情がある場合、議会等に対して行われ、又は議会等が行う通知に係る文書等のうちにその原本を確認し、又は交付する必要があるものがある場合その他の当該通知のうちに第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行うことが困難又は著しく不相当と認められる部分がある場合として議長が定める場合には、議長が定めるところにより、当該通知のうち当該部分以外の部分につき、前各項の規定を適用する。この場合において、第3項中「行われた通知」とあるのは、「行われた通知（第6項の規定により前2項の規定を適用する部分に限る。以下この項から第5項までにおいて同じ。）とする。
- 第142条を第143条とし、第141条の次に次の1条を加える。

（電磁的記録による作成等）

第142条 この規則の規定（第31条第1項を除く。）において議会等が文書等を作成し、又は保存すること（次項において「作成等」という。）が規定されているものについては、当該規定にかかわらず、議長が定めるところにより、当該文書等に係る電磁的記録により行うことができる。

- 2 前項の電磁的記録により行われた作成等については、当該作成等に関するこの規則の規定により文書等により行われたものとみなして、当該作成等に関するこの規則の規定を適用する。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

議 事 課

長野県立高等学校管理規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和6年3月21日

長野県教育委員会

長野県教育委員会規則第1号

長野県立高等学校管理規則の一部を改正する規則

長野県立高等学校管理規則（昭和31年長野県教育委員会規則第3号）の一部を次のように改正する。

別表第1の長野県下高井農林高等学校の項中 「グリーンデザイン科
アグリサービス科
地域創造農学科」 を 「地域創造農学科」 に改め、同表

の長野県池田工業高等学校の項中 「機械科
電気・情報システム科
機械・電気学科
建築科」 を 「機械・電気学科」 に改める。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

高校教育課

長野県警察関係許可等手数料の不徴収等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和6年3月21日

長野県公安委員会委員長 矢ヶ崎 学

長野県公安委員会規則第6号

長野県警察関係許可等手数料の不徴収等に関する規則の一部を改正する規則

長野県警察関係許可等手数料の不徴収等に関する規則（昭和35年長野県公安委員会規則第5号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第14条」を「第13条」に改める。

第3条第1項中「第14条」を「第13条」に改め、同項第27号及び第28号を削り、同項第29号中「第11条第7号」を「第11条第5号」に改め、同号を同項第27号とし、同項第30号中「第11条第8号」を「第11条第6号」に改め、同号を同項第28号とし、同項第31号中「第11条第12号」を「第11条第10号」に改め、同号を同項第29号とし、同項第32号中「第11条第13号」を「第11条第11号」に改め、同号を同項第30号とし、同項第33号中「第11条第16号」を「第11条第14号」に改め、同号を同項第31号とし、同項第34号中「第11条第17号」を「第11条第15号」に改め、同号を同項第32号とし、同項第35号から第38号までを削る。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

生活安全企画課
交通企画課